

会員リレーコーナー

しばらくです  
ども



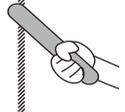
今回登場された会員からバトンを渡された会員の皆さんは次回の掲載になりますのでよろしくお願ひいたします。

東北電友会会報 編集委員会  
※氏名の後の（ ）は退職年を示す。



五ッ橋クラブ  
加藤 智得(平24)

からのバトン



五ッ橋クラブ 阿部 博さんへ

昭和50年4月に当時の遠野電報電話局(岩手)線路宅内課に配属され右も左もわからない土地で社人としてスタートしました。仕事は一般家庭用黒電話の開通工事

でしたが、お客様宅で開通試験が終了すると、とても喜ばれた事を思い出します。

その後は、転勤族として東北各地で勤務しましたが、各地の職場で沢山の思い出を作る事が出来ました。一方、苦しく悲しい思い出は東日本大震災です。

当時はNTT岩手支店に在席しておりましたが、津波映像がテレビから流され只事ではない事が起こっている現実と、これから先の対応に不安が過ぎたものでした。案の定、震災日以降は支援物資の受入れやガソリン確保で昼夜問わず動き廻り疲労も重なりましたが、復旧で苦勞している社員を思えば何とか乗り越える事が出来ました。

震災復旧に一応の目途が着いた

ところで、このままのキャリア(仕事)でいいのか疑問が頭をよぎり思い切つて転職しようと決めました。

ちょうど55歳の節目に、経験のない建設業の会社に飛び込みました。それが、現在勤めている日比谷総合設備(株)です。

設備業界で空調・衛生・電気等の構築に係る施工を行っている会社で、私は東北支店で総務系の業務に従事しておりますが、早いもので11年の歳月が経ちました。

今は、社会貢献にも力を注いでいます。具体的には、新入学児童を対象とした小学校前での登校時及び下校時における交通安全指導活動です。早朝からの交通安全指導では、児童が元気な声で「おじいさん有難う!」と、声を掛けてくれます。当初、「おじいさん」という言葉にショックでしたが、今ではすっかり慣れました。(苦笑い)

仕事上では後任に道を譲り、人生の第3ステージをスタートさせる予定です。電友会の先輩方にはサークル等を通じてご指導賜りた

いと思えますので、宜しくお願ひ致します。

次のバトンは、NTT-OBであり日比谷OBでもある、阿部博さんにお渡しします。

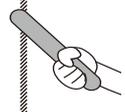


可愛い可愛いお孫ちゃんと



五ッ橋クラブ  
松崎 光伸(平15)

からのバトン



五ッ橋クラブ 佐藤 宗幸さんへ

お互いに酒での失敗の思い出が主な、春さんからバトンが来るとは?年を重ね記憶からすり抜けていく事が多くなって来たのかなと思いつつ、私も今年で後期高齢者の仲間入り、現役時代を振り返る

良い機会と捉えてバトンを引き継ぎました。

思い起こせば転勤の先々で色々な出会いがあり、育てて頂き今があるのだと。その一部を記してみたいと思います。

昭和41年4月平報話局機械課へ配属となり、A形交換機のカバー拭き等の作業を修得することから

社会人としてスタート。西も東も分ならず学生気分が抜けきらず未熟だった時に、人としての振る舞いや生き方、周りの人への配慮の仕方等を学ばせて頂いた、酒井博信さんと云う、純粹だけど野暮じゃない先輩に巡り合う事ができ私の道しるべを見つけた事。

福島で設備計画を作成する立場にいた時、奥山英樹さんと出会い、その方法をご指導頂き、加えてアフターファイブで酒・パチンコを共にする中で、責任者としての基本を実例を交えながら、ユーモアを含め易しく教えて頂いた事。更に、奥山さんを通じて多くの方々と知り合い、今でも私にとって大切な宝となる人の輪が作れた事。

通機時代には、定額保守の導入と拡大に取り組む中で、無理解であった私に、今ではパワハラで一発アウトの対応をされたにも拘わらず、粘り強く熱意と誠意を持って、創意工夫を重ねチャレンジし大きな成果を实らせた、田山満さんをリーダーとしたグループの方々を巡り合えた事。

富岡では仁平雅万さんと出会い怠け癖が出ていた時、心に響く言葉での指摘により、弛んでいた気持ちに活を入れて頂き、その後を何とか道を外さず無事に送る事が出来た事。別会社に移られた後、対人関係のトラブルを抱えた時も私の願いに快く応じ、身銭を切ってその場を設け、仲介の労を取って頂き解消が図れた事は、有難く

今でも感謝しているところです。今更ですが、非常に良い運に恵まれた出会い（相手の方々には迷惑だったのかも）があり、そして

支えられて、辛うじて無事NTTを卒業出来たのだなど。有難うございました。

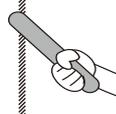
次のバトンは、平報話局時代給料日前に米櫃が空になったと、奥

様から泣きつかれるまで、私達部下と付き合い、色々な事を教えて下さり、その後も何かと温かく見守って頂いた、佐藤宗幸さんへ渡したいと思います。これからも甘えさせて下さい。宜しくお願い致します。



電友あさか会  
七海 皓瑠(平14)

からのバトン



電友あさか会  
大竹 啓さんへ

2002年NTT東日本福島支店(郡山支店)を退職し、早や21年となりました。歳も傘寿を迎えた今日ですが、お蔭さまで特に悪い所もなく元気に過ごしております。

ところで、退職後いかに過ごしているのかのご報告する旨のご連絡を戴きました。何からお話すべきか、結論から申しますと売れない「絵と歴史書」を描き続けて

本日に至っていますと、先ず申しあげねばなりません。絵については昭和36年高卒の折、支援する方もあり東京芸術大学を受験、しかし不合格、でも運命は職場、電電公社に救われ、三春電報電話局・電報課を皮切りに郡山局・白河支店の法人営業として、定年1年前に円満退職が出来ました。この間「特殊回線の総合受付台」なる発明特許を採らせて頂いた事もあります。

そこで、退職後はおかねてから進めてもりました「絵と著書」に本格的に取り掛かり、海外旅行も積極的に行い、その折のスケッチ



退職後、これまで出版しました書籍の主なるもの

や油絵の制作と個展、また著書においては歴史の先生方とも交流しこれまで『ボルテ・チノー真義経記』『隠された郡山の戊辰戦争』『安積あさかの国が出来た頃』『cosmic Only』宇宙にたった一つの命』など、十数冊出版しています。なお現在はインターネットのface bookにて『わが人生の記』を連載中です。これは先に出版社名（歴史春秋社）で出させて頂いた『自分史の手引書』なる本に自らの人生史を書き込んでいるものです。これには前例があり、これも先の著書『安積采女と万葉集』をさらに深めた『わたしの万葉集』としてシリーズ化したものに継ぐものです。また、著書出版のご縁もあってか、定期的な講義や、特別な講演依頼も時に何度か承ります。これは実質最初の著書『ボルテ・チノー真義経記』の主旨が「21世紀の目で語る義経Ⅱ成吉思汗説」であった事から、これまで北海道・鎌倉・岩手で立ち上げておられる「義経顕彰会の皆様」からのご依頼で泊り掛けで講演させて頂きました。

また、地元の年配者による学習会などでは「歴史観について・天皇家と共にあったわが国史」等の視点で講話させて頂き、これらは最近のものとなっています。平成30年には、全国歴史大賞選考委員会（選考委員長・所功）様より「歴史の調査研究・普及発展」に寄与した功により表彰状を頂きました。次のバトンは仙台学園時代の同級生、電友あさか会の大竹啓さんにお渡しします。



私は昭和51年3月11日で千厩電報電話局に採用され、線路宅内課で阿保さんにお世話になりました。平成19年5月に盛岡カスタマ担当に異動し、そこに阿保さんがいて心強く思いました。そのうえ

多くのお願いもして感謝しています。昭和55年4月1日に宮古に移り、その中で思い出の一つは、休日の故障修理当番のときに、ガス漏洩が発生したことでした。当時赴任したての課長の佐藤勇吉さんと2人で探索やガスボンベの設置など大忙しでした。原因は国鉄の跨線橋にあるケール鉛管の亀裂で、地上から10m以上で、はしご車が届かない場所でした。

平成6年9月5日にTEに出向しましたが、今後は、業容拡大して発展していくという船出だったように思います。そのために消防設備士の免許など取得して、課長の小野寺さんと火災報知設備を設置しました。

平成9年7月に照井TE東北社長が来宮して社員対話がありましたが、仕事の話と雑談を微妙なタイミングで織り交せて、人を引き込んでいく魅力を感じました。また、社長に会ってすぐに「入会決まりました」とか言われ、最初は意味が理解できませんでした。後日「風を感じ 勇気をもって 陽解に」照井磐男」と記載されたテレホンカードが届きました。

レホンカードが届き、添え書きには、「三光者候補のお仲間」とありました。当然これは、頭の薄毛もしくは無いことを意味しています。

その後、平成20時10月野田村のえぼし荘で照井社長の出席のもとに燦光会が開かれ、秋田からも大勢の人が参加しました。だがこれが最期の会になるとは思っていませんでした。この世話役をしてくれた、小野寺敬作さんへバトンをタッチをします。

下野利英様



三光者 候神のお仲間

照井社長から届いたテレホンカード





青森地区電友会  
千葉 哲泰(平19)

からのバトン

五ツ橋クラブ 小野寺昭夫さんへ

皆さんこんにちは！佐藤英明さんからバトンタッチされました青森の私設秘書？千葉哲泰です。英明さんが東北支社企画部長時代に在仙青森県人会で、初めてお会いしてからのお付き合いです。NTT東西再編により東北支社が廃止予定のため、なぜか12月に東北支社マルチメディア推進部から兼務発令を受けて仙台支店総務課長を命じられました。

山下支店長からは、初代宮城支店長を迎えるための準備をしてください、と言われ支店長宿舍の確保などをして、うっすらとは英明さんが来られると情報は入っていましたので、夜の部外対応でお酒を飲んでも大丈夫な場所を準備いたしました。宮城支店になってからも支社と間違えてクレームに

来られるお客様対応や支社時代年55億円のCUSTOM等の専用線整理が大変でした、当時の設備部長を含めて総務部の局舎担当上女鹿さんと加藤さんに頑張ってもらい宮城支店分として5億円まで減らすことが出来ました、英明支店長の「基本のABC」を忘れないで作業をするように、と我々に作業を任せてくれました。そのおかげで8月頃には各県GPU支店への付替え作業と、不要回線の廃止など無事に終了することが出来ました。クレーム対応も支社から継続し在籍して頂いた伊藤渉外部長の指導を受け、エセ同和の皆さんが大勢で来店した際は、さすがにビビりましたが、良い経験になり成長させていただきました。

夜の部では、英明支店長の空気が殆ど無かったように思います。空きがあると英明支店長は大学時代に培った人脈などのスケジュールを入れますので、支店業務以外飲み会は意外に少なかったと思いますが、楽しい総務課長時代でした。昔話はこれぐらいとして、私

支店総務部長時代に大変お世話になった電友会元東北地方本部長の小野寺昭夫さんにバトンタッチさせていただきます。小野寺さんよろしくお願いいたします。



霞城クラブ  
渡邊 比佐子(平1)

からのバトン

村山クラブ 太田 時子さんへ

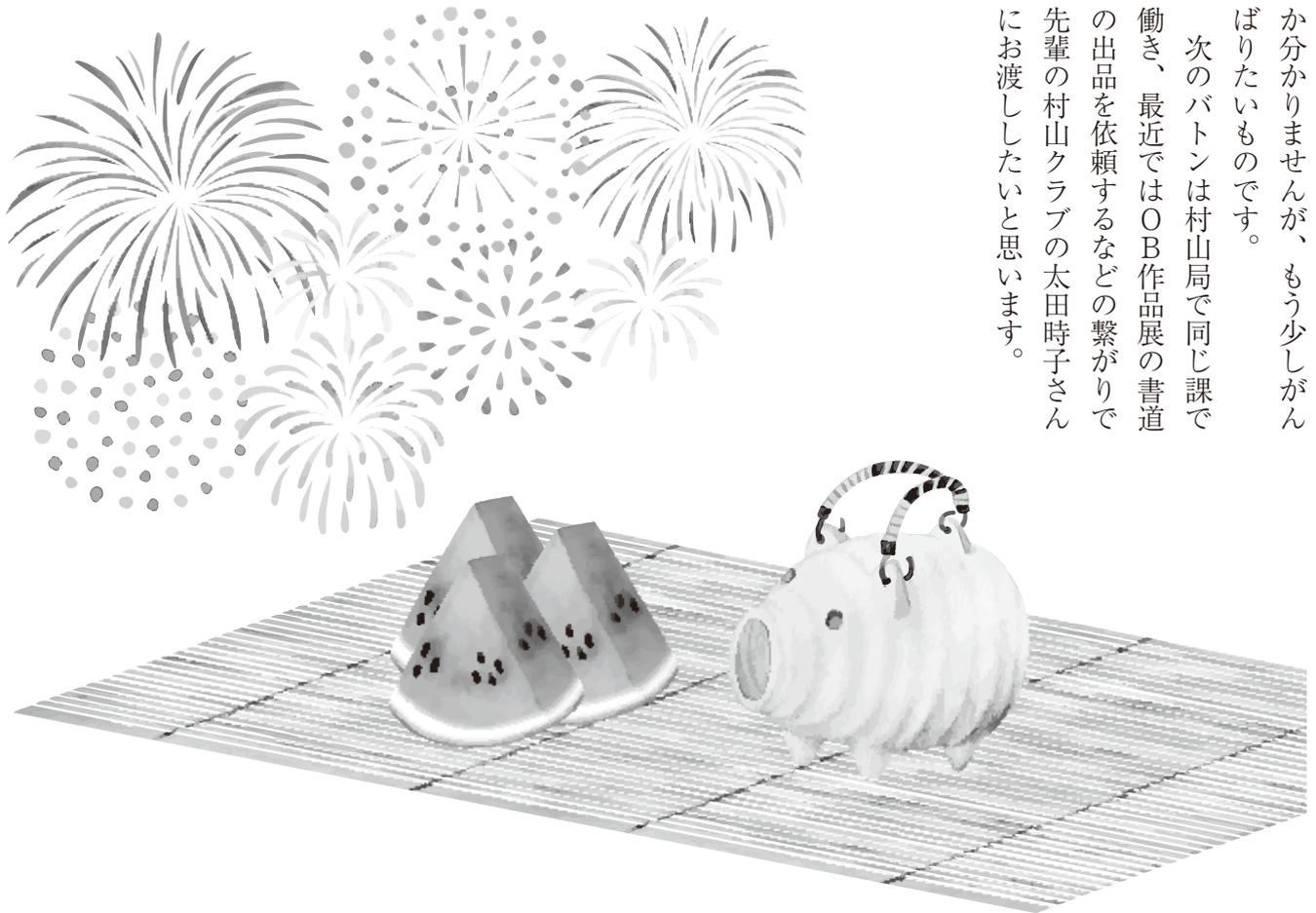
酒田の森谷隆子さんからバトンをいただきましたが、森谷さん達のパッチワークの素晴らしい作品展を酒田の美術館へ行って拝見するのが20年程前からの楽しみです。現職時代は結婚を機に、秋田から村山へ、さらに山形の運用課へと転動しました。NTTへの移行時に営業課に転職しましたが4年後の平成元年、諸事情が重なり、46才で退職しました。

すぐに運転免許をとりましたので退職後の人生が楽しみになるはず

ずでしたが、翌年ガンと診断され抗ガン剤治療をするはめになりました。その後は孫が生まれ、親の介護が始まり、忙しく四世代の家族生活に没入しておりました。そんな時期にパッチワークに巡り合い、同好会で13年程続けていましたが主宰していた方が亡くなり、平成22年にその同好会の方達と霞城クラブのサークルとして「パッチワーク布紗」を立ちあげ、OBサロンで勉強したり、お茶会をしたり、旅行や研修に出かけたりしながら楽しく続けております。

もう一つ、娘のすすめで「ブログ」を開設し、今年で丸17年になりました。

日常生活や料理、花、また夫が同時期から農園で野菜作りを始めましたので畑や野菜の写真を載せたり、夫婦で南は石垣から北の礼文島までほぼ全県を旅行しましたのでその行程や観光の写真を載せたりして日記がわりに綴っています。3300編程アップしています。プロ友との交流が続いています。80才になりいつまで続けられる



か分かりませんが、もう少しがんばりたいものです。  
 次のバトンは村山局で同じ課で働き、最近ではOB作品展の書道の出品を依頼するなどの繋がりで先輩の村山クラブの太田時子さんにお渡ししたいと思います。

仙台紙工の「プラス思考」で、あなたの「思い」をもっと豊かに

**1**  
 Creative

- デザイン
- コピーライティング
- CM等の企画・制作
- 商品開発ほか



**DIGITAL CONTENT**

- 2**
- WEBサイト
  - インターネット広告
  - AR
  - 動画

**3**  
 SALES PROMOTION

- ポスター・チラシ・DM
- パンフレット・カタログ
- 折込・ポスティング
- イベント企画・運営ほか



**MARKETING**

- 4**
- 市場調査
  - 分析



クリエイティブ デジタルコンテンツ セールスポモーション マーケティング  
**株式会社 仙台紙工印刷**

〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹3丁目1-14

Office TEL(022)231-2245(代) FAX(022)231-2247 Design TEL(022)231-2251 FAX(022)231-2252

<https://www.sendai-shiko.jp> <https://fb.com/sendaishiko> [info@sendai-shiko.jp](mailto:info@sendai-shiko.jp)

# 会友コーナー

文芸

俳句

川柳

短歌

詩

随想

## 文芸



### 短歌

仙南OB会

大庭美智子

カート押し 横断歩道 待ちいれば

親切な人 どうぞと止まる

遠き日の 熊本城よ お目当ての

本丸御膳の 馬刺しや嬉し

道端で ジャパニーズ菊と 教えしが

ギリシヤの老人 チンプンカンピン

### 俳句

五ッ橋クラブ

阿部 豊(豊仙)

つつがなく白寿迎えて春の風

みちのくの旅も久しき柚子湯かな



白寿を迎えた阿部豊さん

仙南OB会

大庭美智子

荒れ庭や亡夫手を焼きし松手入  
卒寿とや親しき友よりシネラリア  
多羅の芽が出たよと友の摘みくれし

福島地区電友会

加藤 良栄

青き庭山茶花の紅鮮やかに  
老いし身に石楠花咲きて妻の声  
紫木蓮庭木の頂き飾りをり

福島地区電友会

関戸 武

アカシアの花散る小路風光る  
ごぼごぼと春の田水が闇に鳴る  
昼蛙客の足止め姿見ず

弘前地区電友会

倉谷 景子

膝だして土用太郎に水を撒く  
分け入れれば分校跡や夏深し  
聞きながす浮世はするり心太

## 川柳

仙南OB会

大庭美智子

好きなことあれどこれにも下手がつく  
花の苗待ちたる雨の嬉しがり  
ホームラン兜をかぶる無邪気顔



# 随想



## 人生は旅



石巻電友会

和泉 章

大衆小説「宮本武蔵」など多くの作品を残した作家吉川英治人生の言葉に「この人生は旅である。その旅は片道切符の旅である。往きはあがるが、帰りはない：」人生を旅、そして私たち人間を片道切符しか持たない旅人にととえた言葉である。過ぎ去った日々を想うとき、私たちは引き返すことのできない旅を無意識のままに続けていることを改めて実感させられます。人は誰でも人生というこの旅の途中で、数えきれない多くの人と出会いそして別れを繰り返して今日という日があるのではないでしょうか。人生はまさに「二期一会」の片道切符の旅に想えてなりません。

歳を重ね、時の流れを殊更速く感じるようになった今、留まることのできない日々を楽しいことも寂しいことも胸におき、帰りのな

い旅を続けていくしかないのかもしれませんが。

この人生の言葉には続きがあります「この旅で様々な人と道中連れになる。それらの人と楽しくスムーズにやっていくには人生のパスポートが大切だ。それはお辞儀とあいさつである」と結んでいる。今年行われたWB C侍ジャパンの試合をテレビで観戦する中で、印象に残る場面がありました。優勝した日本選手団の一員として活躍、脚光を浴びた外国人選手ラズ・ノートバーがスターティングメンバーとして守備位置につく際、明るい笑顔で帽子を取りスタンドに向かって深々と一礼をする姿でした。人生のパスポートを大切にしているノートバー選手の人柄が伝わってくるような、胸に響くひとコマが今も目に浮かびます。人生は旅、どんなに平凡な旅であっても、健康で歩き続けることのできる旅であればそれに越したことはないが、明日の自分の体は分かりません。帰りのない私の旅はいつ迄続くのか知る由もないが、立ち止まって美しい景色を眺め、時には良い風に吹かれながら新たな出会いを大切に「人生って捨てたもんじゃないな」そう心に想える旅になれば帰りのない旅にも又ひと味違った楽しさが待っているような気がします。

## 卯年を迎えて 思い出



電友あさか会

佐藤 芙美子

先生は「7×12＝84」と黒板に書きました。

俳句教室で今年の初めに私が詠んだ句

七回め 卯年を迎え 福寿草

その干支年齢を説明され「大変目出度い句ですね。」とも。

一緒に聞いていた隣の席の方「私の姉も84才になります」と私を見る。尋ねてみるとその姉たる人、同じ学校の同級生丁子ちゃんと呼びかけ、懐かしさが込み上げ、胸が一杯。その事がきっかけになり、過ぎし日を辿ってみました。

終戦の翌年、昭和21年に小学校入学。ランドセルは無く母が着物を解き、作ってくれた手提げに教科書を入れ通学。教科書はページの所々が黒塗りされ、読めない箇所があり、生徒には栄養補給のミルク。慣れない味で、トイレは白い汚れが目立ち、また、しらみの殺虫剤、DDTを頭に並んでかけられました。戦後の混乱期でしたが、友達同士は仲良く、ドッチボールをしている丁子ちゃんの丸顔の笑顔が浮かんで来ます。

時を経て昭和33年4月に郡山電報電話局に

ご縁を頂き、母がとても喜んでくれ神棚に初給料を供えたのは深く、心に刻まれています。職場環境に恵まれ時を重ね、電電公社民営化。NTTへ移りました。仕事を通して多くの方に巡り会い、助けられ学ばせて頂いた数々は私の幸いの根になっています。

過去は感謝、未来は希望の言が沁み入りま

卯年を迎えて



電友あさか会 佐藤 よし子

私は、卯年を迎えて、何回目になるのでしょうか。6回目の72歳なのです。もう、後期高齢者に突入間近なのです。

人生100年時代とはいえ、コロナ禍に振り回されて、もはや3年過ぎました。新型コロナウイルスはどんどん進化し、変異株となり、人間を脅かしています。

ある医者によると、夏には第九波が来るまで言われています。私はどうと、進化するどころか、全体に衰えるばかりだと思えます。「あれ」「これ」「それ」代名詞を使うことが多く感じられます。自分では年をとった

と思わないのですが、やはり子供達から見れば、おばあちゃんなのです。今年も世界では国盗り合戦、国民は目に見えないウイルスとの戦い、まさにコロナ戦争、世界戦争に振り回され、政治経済にも影響し、物価の上昇、インフレ時代がやって来たのかな、と感じられます。年金生活者にとっても厳しい状況です。暴力で政治を押さえつけようとしたり、日々事件が、新聞やテレビのニュースで見られます。今年こそ、卯のように可愛いらしく跳んだり跳ねたり、明るい年にしてほしいと願わずにはられません。

80歳になりました



白河地区電友会 北島 和子

先日、群馬県高崎市文化会館にて「秋田大黒舞」を踊って参りました。(レクリエーションダンスです。)参加者は60才から86才の

総勢36名のメンバーでしたが、3カ月の厳しい稽古も観衆から大喝采を受け自信になりました。また、衣装も歌舞伎調の半被に白足袋がキリリと決まり大満足の一日でした。

幾つになっても目標を持ってた今が一番幸せ

です。

電友会の活動では、花鉢や「ひまわり」の種を会員へ配付し喜ばれています。また、麺面同好会のそば打ち教室も好評です。白河電友会会報の「生きる」も年に上期と下期の2回発行し会員からは、見える活動として好評を得ています。コロナ禍の中ですがこのような活動も様子を見ながら頑張っていこうと考えています。

山吹と望郷

宮古地区電友会 八木 善政

春の陽気に誘われてカメラを携え、数年ぶりに野山の探索と洒落こんだ。

空は紺碧、山の上部は若葉色、裾野に来るに従い濃い緑、忘れていた自然の営みに心奪われる情景である。

しばらく沢沿いに歩を進めて行くと、鮮やかな黄色の花を湛えた山吹が目飛び込んできた。その山吹を見て『七重八重花は咲けども山吹の実のひとつだになきぞ悲しき』の句が脳裏に浮かぶと同時に、幼き頃の鎮守様の祭りの光景が、走馬灯のように浮かんで消

え、消えては浮かんできた。

地域の祭りは旧暦4月8日、丁度山吹が咲く時期である。山吹の咲く山を一つ越えた先に神社があり、仲の良い友達3人と僅かな小遣いを手に山野を駆けて行ったものである。(当時キヤラメルは1円で2個買った時代である)その友とは今でも時々電話で近況の交換をしているがこんな事もあった。

東日本大震災の時に携帯電話は不通の状態が続いた。通信可能なエリアまで約1時間かけて移動して生きている事を伝えたら電話の向こうの友に大声で泣かれた。当時私は避難所の責任者で有った。しかし避難者名簿に自らの名前を記入していなかったために友達は津波の犠牲になったものと思つたらしい。

年齢80。最近はとみに少年時代の故郷の情景が頭を過る事が多くなつた。

特に学校の裏山から見る「山」「川」そして「焼き玉エンジン」で走る漁船のポンポンという音は、のどかな漁村の絵にしたい風景として何時までも残っている。

これから何年生きられるか分からないが、年に応じた、穏やかな人生で有る事を望むのみである。

蕎麦打ちを通じ思うこと



弘前地区電友会 小山内 州平

美味しいものを食べると、誰でも思わず笑顔になりますよね。私がようやく蕎麦らしきものを打てる様になった頃、嬉しさのあまり周りの方へ見境なしに試食をお願いしていました。その時の犠牲者の皆さんの笑顔におだてられ、励まされて今まで続けてこられたと思つています。感謝・感謝です。

私が蕎麦打ちに興味を持ったのは30年前「戸隠蕎麦の打ち方」という本に出会つてからです。一冊の本を読んだ位で上手く打てるはずがありません。奥が深いと思う事に、のめり込む性格の私には絶好の対象でした。

次々と蕎麦打ち環境もエスカレートし50才で職場が地元弘前に戻ったときに車庫を蕎麦打ち工房(教室)に改築してしまいました。そして色々なイベントにも声を掛けていただき弘前LMCのビアパーティや町内会の夏祭りでの冷かけ蕎麦は10年以上続きました。なかでも忘れられない体験なのが、知人の依頼で中国大連市の使節団30数名の接待です。青森ロイヤルホテル(当時)での夕食会場で蕎麦打ち実演でした。茹でるためにホテルの

厨房をお借りしたうえ料理長にも手伝っていただき恐縮しきりでした。使節団の方に美味しい蕎麦を打つ秘訣は何かと質問されて、咄嗟に思いついたのが、私が使っている蕎麦打ち台は中国産の「鉄杉」という固い杉を用い、麵棒には柔らかい青森ヒバを使っていたので、そのことを中国と青森の友好に例えて紹介したのですが、「鉄杉」の中国語発音がおかしいと何度も指導されて会場が爆笑となつたのです。

中国からは長い歴史のなかで色々な文化が日本に伝えられています。明代の人生訓「菜根譚」もその一つです。その一節に「醜肥辛甘非真味・真味只是淡・神奇卓異非至人・至人只是常」簡単に訳しますと「料理の真の味とはさらりと淡泊なもの。人は才能が有ってもひけらかさず無欲に普通に生きなさい」と言うことのようなのです。

蕎麦は蕎麦粉と水だけで打つシンプルな料理でまさに真味ハ淡ナリ。私も座右の銘として心掛けてはいますがなかなか実践出来ていません。残りの人生、至人とはなれないまでも無欲に普通に生きたいと思つていきます。

やがて、コロナ禍となり人と会うこともままならず、蕎麦を打つ機会も少なくなり工房

は冬期間、畑で収穫した野菜の収穫庫となっていますが再開が待ち遠しいこの頃です。

今年GWは急激な規制緩和のため観光地などは平常時以上の賑わいの様ですがリバウンドが無いことを願いつつ、蕎麦打ちに興味のある方、極めたい方お待ちしております。

「90歳」を迎えて



十和田地区電友会 田嶋 幸枝

お蔭様で、4月で90歳を元気に迎えることが出来ました。遠くにいる孫達から、お祝いの一報が届き、びっくり致しました。近くに住んでいる娘達家族からも、お祝いの食事会をして貰い、とても楽しい一日でした。定期的に行っている内科と外科病院からも、検査でOKを頂きました。

5年前に車の運転をやめてからは、三沢市で行っていた体操や、ダンスや毎日の外歩きをしており、快適です。自宅では30年以上も茶道の稽古等が続けております。20歳から来ている人は今年で50歳になり、みんなと楽しく稽古が続けております。

先日、10年に一度回って来る県民文化祭

で、こちらの地区の「お茶のイベント」もあつたので、グループの人達と参加し、とても楽しい思いを致しました。

また、時々元NTTの仲間達と一緒に、春にはいつも我が家でお雛祭りを行い、私のお雛様を出して楽しんでおります。昔同じ職場で働いていた人達が集まるのも我が家が多いです。

90歳になって、これからも元気でいる限り色々な事を学び、体を動かして元気でいたいと思っております。

山々を歩いて



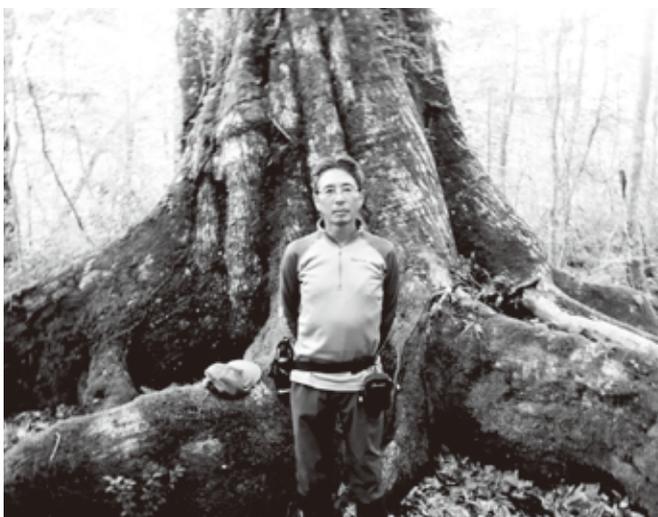
千秋クラブ 金沢 聡

昭和55年に電電公社に入社し、一昨年度末で、無事定年退職致しました。会社員時代は青森・秋田・仙台・東京・大阪等において、良き諸先輩に恵まれ楽しい月日を過ごす事が出来ました。少々早い60歳での退職でしたが十分遣りきった思いです。

退職後は、現役時代に増して忙しい日々を過ごしています。年間の半分は、自身のフィールドである森吉山に、公園管理員として入っ

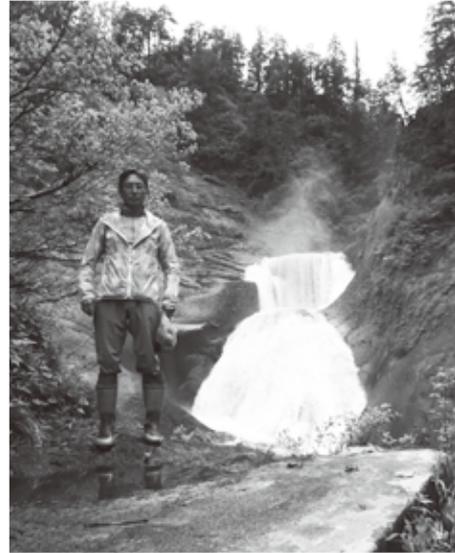
ています。全国各地から来る方に森吉山の魅力を伝え・感じて頂けるよう、登山道整備や案内役の日々です。また、昨年の6月に環境省より、森吉山一帯を国立・国定公園への昇格候補地として指定を受けたことから、関係団体や行政を巻き込んで、早期実現に向けた活動を行っています。花の百名山、日本三大樹水の山、多くの滝や溪谷美等、魅力溢れる森吉山に皆様も足を運んでみて下さい。

山々を歩けるのも健康第一ですね。自分自身の健康管理はしっかりと行っているつもりですが、常に体の心配をしてくれる妻に感謝し、充実した時間を過ごせればと思います。



奥森吉 円周8.5mのミズナラ

皆様、森吉山一帯は本当に良い所です。一声かけて頂ければ、ご案内させて頂きます。



小又峽 三階の滝

米寿までの道のり



千秋クラブ

佐々木 輝勝

私の出身地は、秋田県にかほ市で鳥海山の清流を受けて育ちました。

NTTを平成5年3月に退職してから早や30年の年月を経過し、光陰矢の如し。今年1月に米寿を迎えて存命する姿に現在夢心地です。振り返れば、昭和33年4月に電電公社へ入社し、福島県常磐電報電話局電話運用課へ配属、ここを起点として、秋田県管内へ転勤し、鷹巣・本荘・大曲・秋田の各局へ赴任。

電話交換・施設・資材・経理・契約・人事の多岐にわたり、36年間業務を無事に全うしました。勤続30年表彰は、東北総支社で受けました。



2021.3.20 撮影  
懐かしのNTT秋田支店庁舎

先人の言葉に「我が身見て、汝を知れ」を大切に居ります。

退職後は、NTT退職者「ゆうゆうクラブ」山の会に加入し、各地の景勝地探訪と名峰の登山等で、体力の強化と健康の維持を務めてまいりましたが「コロナ禍世相」で現在全て中止に至り、心の中にポツカリ穴が空いた状態です。

私の趣味は、登山フォト・オーディオと野

球観戦ですが、写真の被写体をパソコンに収録後、コピー機で印刷、オーディオについては、聴取と収録して音源をCD化する作業に没頭することです。

現在、収録したMD（ミニディスク）は約1600枚程保有し、余暇に再生しては余生を楽しんでおります。  
現世、最高の職場と同士の事を生涯忘れません。

米寿（とし）朝

輝く光 背に受けて

明日の命 妻に託する

おまけと終活

千秋クラブ

佐藤 春樹

暦の上では春を迎えた2月7日に木村会長が雪降りの中、車を道中に置き、我家迄徒歩で喜寿のお祝にきて下さった事、恐縮しております。

思い出せば10年前の誕生日に大病を患い70歳迄の人生と想っていたが、おまけが7年も続いている。娘達には医薬品と医者スキル向上でおまけが百歳迄続くのではないかと冗

談を言われながら、最近、終活を始めました。最初に衣類整理をしたが、何回やっても少なからぬ。衣類整理の他やる事が一杯あるのに。

それが「おまけ」の人生と思いつら一日を過ごしている今日この頃です。

### 年齢と老い



千秋クラブ 高橋 幸雄

喜寿の誕生日を迎えお祝いをいただくまで年齢を気にすることはあまりなかったが周りの人達から「年だから」の言葉がよく聞かれるようになった。そんな年かと思うこともあるが体の老いは年齢ではなく、いかに「老化」を防ぐ行動をしているかであると思ってい

歳から3年間しみじみと体験した。仙台ハーフマラソン大会参加後に椎間板ヘルニアを患い2度の手術と、その後の抗がん剤治療などもあり3年間運動を休んだことですっかり筋肉がおちてしまった。昨年からそれを取り戻すためにトレニングを始めた。昨年9月田沢湖マラソン大会のペア部門に参加。タイムはともかく3kmを完走、11月ねりんピック神奈川大会のマラソン競技で3kmを完走した。元の姿まで回復するにはまだまだ時間がかかると思うが「老化」と片付けることなくトレニングを続けている。小さいころから走る事が苦手な自分が高校を卒業する時には陸上競技部に籍をおいていた。当時の監督から早く出会ったとよくいわれた。入社当時は地域の陸上仲間と走っていたがその後全国電電伝大会に誘われ大阪、広島、名古屋、東京などの大会に電電東北チームの一員として参加したことが思い出される。70歳の時、運よく抽選に当たり東京マラソンにも参加できた。いつかまた仙台ハーフマラソン大会で走ってみたいし、80歳までには妻と一緒に2度目の富士山登山を夢にトレニングで汗をながしている。

### ◆会友コーナーへの投稿について

- ◎他紙等への二重投稿はご遠慮願います。
- ◎「随想」への投稿については誌面の都合上左記内容にご協力をお願いいたします。
- 掲載・・・年1回
- ただし、投稿数が多い場合は次号に持越しとさせていただきます。
- 字数・・・1200字以内厳守
- 紙面の都合上、調整させていただく場合もありますのでご了承願います。
- 次回締切り・・・令和5年10月20日厳守



## お知らせ

# ゆ〜ゆ〜じてき 癒湯自適倶楽部の割引率が変わりました

会報92号で、電友会の会員特典施策として導入したお得な宿泊プランの**宿泊料金最大50%OFF**が**30%OFF**に変更となりました。

電友会様限定の特別なご案内です

団体コード c0009

全国の名湯に  
おトクに泊まれる!

ゆ〜ゆ〜じてき

**癒湯自適倶楽部**

共立リゾートの全国施設が

ご予約にはまず会員登録を!  
[詳しくは中面をご覧ください]

1ヶ月先までの直前予約  
平日限定・室数限定

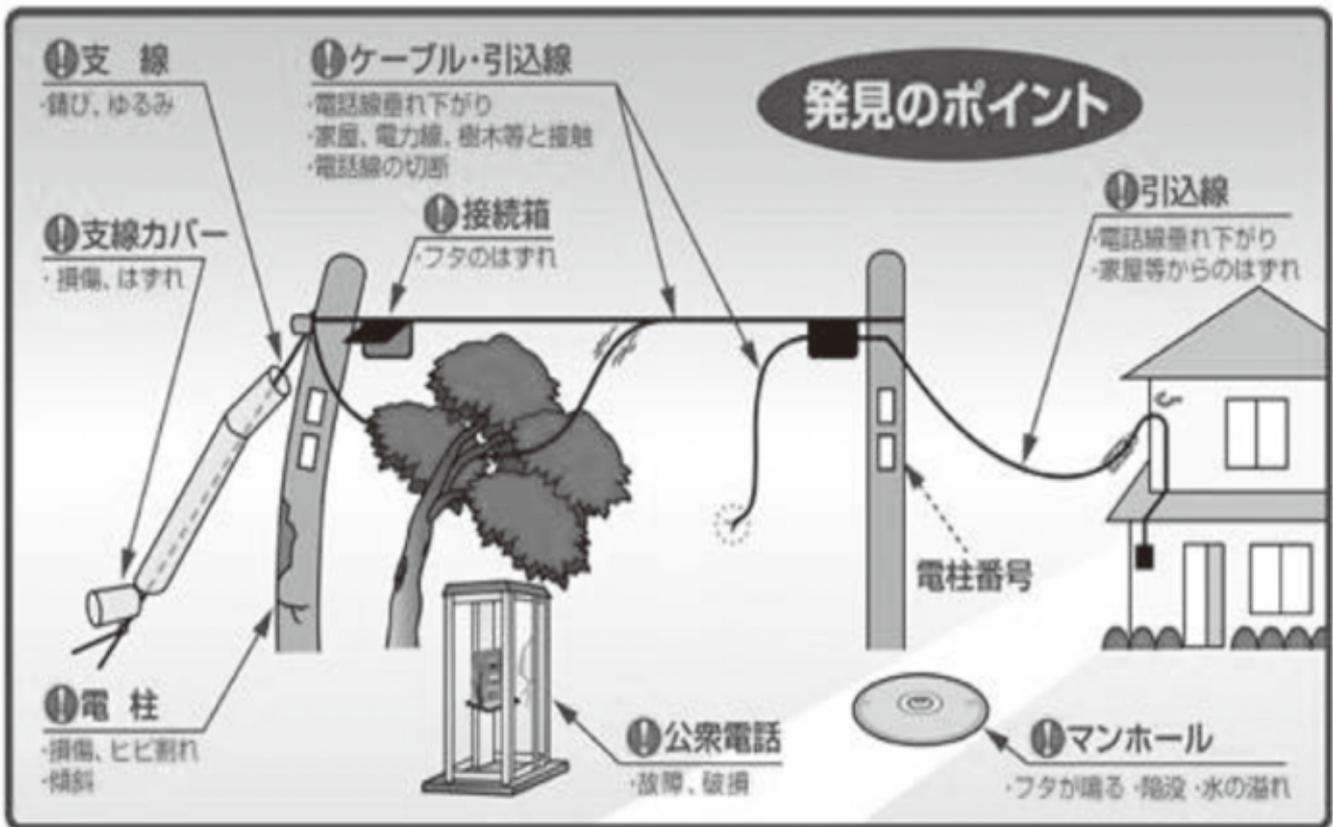
宿泊料金  
**最大30%OFF**

ゆ〜ゆ〜じてき  
会員登録等「癒湯自適倶楽部」の詳細については  
会報92号(79~81頁)をご覧ください。

会員の皆さまへ

## 不安全設備の情報提供にご協力ください

こんな設備を発見したら・・・



Web113への情報提供をお願いします！！

Web113下記URLにアクセス

または「不安全設備WEB受付」で検索！

[https://web113.ntt-east.co.jp/safety\\_report/](https://web113.ntt-east.co.jp/safety_report/)

不安全設備WEB受付

検索



## NTT東日本から退職者の皆さまへ

### ■長寿お祝いについて（※勤続20年以上の退職者対象）

NTT東日本社長からのメッセージを添えた「カタログギフト電報」と花を贈呈しています。

長寿の種類	贈呈品
喜寿（77歳）	カタログギフト電報+花 （1万円相当） （5千円）
米寿（88歳）	
白寿（99歳）	

（注：年齢は満年齢でNTT東日本が把握し贈呈しております）

### ■弔慰金について（※勤続20年以上の退職者対象）

NTT東日本から以下のとおり弔慰金を贈呈（口座振込）しています。

本人・・・30,000円

配偶者・・・10,000円

#### ★長寿祝い・弔慰金贈呈に関して・・・★

【注1】最終退職会社（転籍等）によっては贈呈の対象外となる場合がありますのであらかじめご了承ください。

【注2】贈呈期限については、長寿お祝いは該当年齢の誕生日から弔慰金は死亡の事実が発生した日から、それぞれ2年以内となります。

お問合せは・・・（メールでの問い合わせをお願いいたします）

NTT東日本-東北 総務部 社員サービス担当

メール：[obfuhou@east.ntt.co.jp](mailto:obfuhou@east.ntt.co.jp)

◎表紙写真の紹介

シリーズ おらほの自慢

くふるさとの隠れた魅力を再発見く

今回から表紙のテーマが変わりました。おらほとは、俺の方（私の町、地域）という意味で、東北では一般的に使われている言葉です。これまで気づかなかった「おらほの豊かな自然」や、あまり知られていない「おらほの祭り、名物」人知れず奮闘している「おらほの姿」など東北の隠れた魅力を紹介していきます。シリーズ1回目は青森からの自慢です。

上側の1番大きな写真は全長300m日本一長い三連太鼓橋「鶴の舞橋」です。鶴田町のシンボルとして平成6年に津軽富士見湖に架けられました。季節ごとの湖の美しい姿と岩木山を背景に鶴が空に舞う姿に見えりとも言われています。上右側の写真は、おいらせ町のいちよう公園内にある自由の女神像。この場所がアメリカのニューヨークと同緯度の北緯40度40分で結ばれていることに由来しています。ニューヨークの本物の1/4の大きさで20・8mの高さがあり、お台場の自由の女神より大きく日本一です。真ん中左側は、八戸にある「櫛引八幡宮」です。今から約800年前に櫛引村に遷座し盛岡南部家が篤

く尊崇した神社で、重要文化財に指定されており八幡宮全体が文化財になっています。その下の写真は鎌倉く室町時代にかけて創建されたと伝わる、朱色の鳥居がずらりと並んだ、つがる市の「高山稻荷神社」。異世界のような鳥居の先にある公園を進むと狐の石像が数多く並んだ不思議な光景に出会います。その下の写真は青森市にある青龍寺五重塔と昭和の大仏です。五重塔は日本第4位の高さ、京都以北では最大の木造五重塔。昭和の大仏は昭和59年造成で、青銅座像としては日本一大きな大仏です。胎内には戦没者慰霊碑を祀り世界平和を願っています。最後に、自由の女神の左側の写真は何でしょうか？これは新郷村にあるイエスキリストのお墓と伝わっています。昔の地名は戸来村（ヘライ）。ゴルゴダの丘で処刑されたのは弟のイエスキリでキリストは旅を続けて日本へ・・・等々。まつわる話は沢山あります。今回紹介できませんでしたが、新郷村には古代文字が刻まれた「大石神ピラミッド」もあるんです。青森には国際色豊かで日本一の「おらほの自慢」がいっぱい。是非、青森にお出かけください。海の幸、山の幸、旨い酒も待っていますよ。

（写真提供／電友会青森支部）

●●●編集後記●●●

新型コロナウイルスの感染症法上の扱いが見直されたことから、徐々に各種活動がコロナ禍前に戻りつつある状況になってきました。とは言え、感染がなくなったわけではなく、引き続き感染防止に油断することなく対処していきましょう。

今回から表紙をリニューアルし、テーマを「シリーズおらほの自慢」くふるさとの隠れた魅力を再発見くとしました。東北の隠れた魅力をおらほの自慢として、発掘した写真をちりばめながら会員の皆さんに紹介していきたいと思えます。隠れた魅力をご存じの方は各支部へ情報をお寄せください。お待ちしております。

スタートは青森からですが、今回は山形、次は秋田とそれぞれの自慢を紹介していきますので、お楽しみに。



電友会情報のタイムリーな共有を図るうえで、ホームページの活用は有効な手段であると思います。お知らせや、行事予定、サークルや文化活動の紹介の場として積極的に活用してまいりますので、時々ホームページをのぞいてみて下さい。

一部に誤記、脱字等不適切な箇所があるかと思いますが、お許しください。また紙面の都合上、一部添削させていただいた箇所もありますので、併せてご了承願います。

◆93号の巻頭言は、NTT東日本青森支店長様にお願いました。心より感謝申し上げます。

◆次号（94号）会報について

・発行時期 令和6年1月1日

・原稿締切 令和5年10月20日（期日厳守）

◆次号（94号）の巻頭言は、NTT東日本山形支店長様、電友会山形支部にご協力をお願いいたします。「おらほの自慢」もよろしく!!

### 東北電友会会報 第93号

令和5年8月1日発行

電友会東北地方本部

〒984-8519

仙台市若林区五橋3-2-11

NTT五橋2ビル内

電話 022-212-1144

FAX 022-212-1144

印刷 株式会社 仙台紙工印刷

## ひとくちメモ

### OB関連の問合せ先

NTT企業年金基金に関すること

**NTT企業年金基金**

フリーダイヤル ☎0120-372-547

NTTグループ規約型企業年金基金に関すること

**企業年金ビジネスサービス**

フリーダイヤル ☎0120-563-976

NTT健康保険組合に関すること

**NTT健康保険組合**

フリーダイヤル ☎0120-375-617

相互扶助部、火災共済等に関すること

**電気通信共済会 福利厚生お客様総合センタ**

フリーダイヤル ☎0120-137-294（ヒトミナフクシ）